

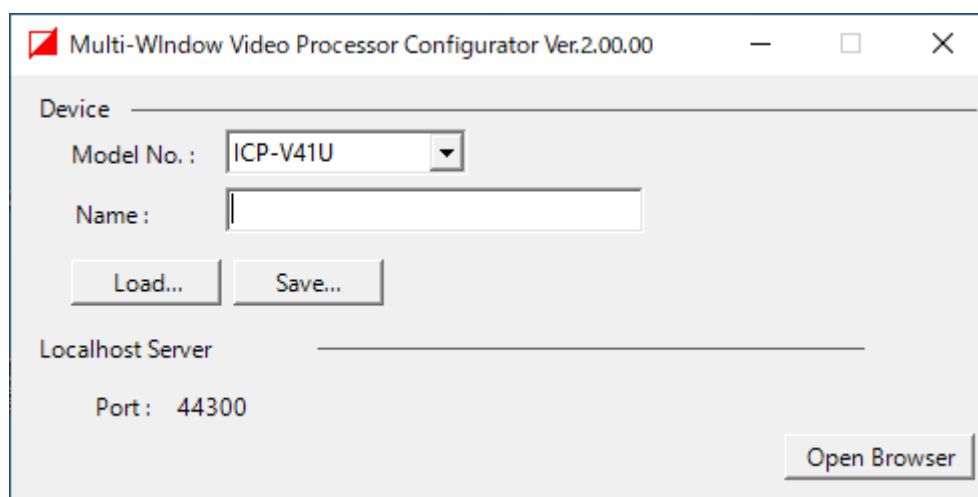
マルチビューアー設定ソフトウェア

# Multi-Window Video Processor Configurator

---

ICP-V41U

取扱説明書 Ver.2.1.0



## 商標について

- HDMI、High-Definition Multimedia Interface、および HDMI ロゴ は、米国およびその他の国における HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。
- Microsoft, Windows 10 は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Javascript®は、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における商標または登録商標です。
- Microsoft® .NET は、お客様、情報、システムおよびデバイスを繋ぐソフトウェアです。
- 本書中の弊社で提供するソフトウェアは、Microsoft .NET Framework に基づくアプリケーションです。
- PJLink 商標は、日本、米国その他の国や地域における登録又は出願商標です。
- その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。  
なお、本文中において、®マークや™マークを省略している場合があります。

# この取扱説明書をお読みいただく前に

- この取扱説明書の無断転載を禁じます。
- お客様がお持ちの製品のバージョンによっては、この取扱説明書に記載される画面構成、メニューおよび画面表示などが一部異なる場合がありますのでご了承ください。
- 取扱説明書は改善のため、事前の予告なく変更することがあります。

## 著作権について

本ソフトウェアの著作権は、株式会社アイ・ディ・ケイが保有します。お客様は、いかなる理由においても本ソフトウェアの改造や譲渡、販売および再配布はできません。

## 保証の範囲について

弊社から提供する設定ソフトウェアは、無償でご利用いただけます。ただし、これらの設定ソフトウェアには製品保証が付帯しません。また、設定ソフトウェアの更新・問い合わせの対応をしておらず、弊社都合により提供を停止することがあります。万一、問題が起きても弊社では一切の責任を負いかねます。

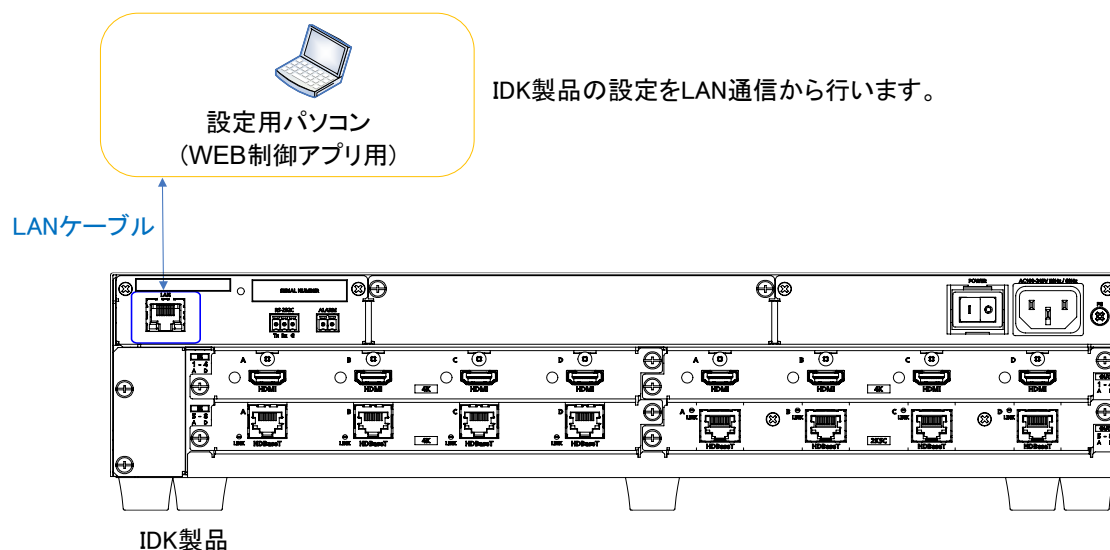
## 目次

1. Multi-Window Video Processor Configurator とは.....	5
1.1 特長.....	5
1.2 動作環境.....	6
1.3 対応機種.....	6
1.4 設定モード.....	7
2. はじめに.....	8
2.1 準備するもの.....	8
2.2 環境設定.....	8
2.2.1 インストール方法.....	8
2.2.2 アンインストール方法.....	10
3. Multi-Window Video Processor Configurator の画面構成.....	11
3.1 起動方法.....	11
3.2 画面構成.....	12
4. IDK 製品を設定する.....	13
4.1 各種機能の操作.....	13
4.1.1 機器情報の設定.....	14
4.1.2 ローカルホストサーバーのポート番号.....	14
4.1.3 WEB メニューの起動.....	15
4.1.4 IDK 製品のメニュー設定.....	15
4.1.5 マルチビュー設定.....	16
4.1.6 初期値からの変更確認.....	25
4.1.7 接続先の指定.....	26
4.1.8 設定モードの変更.....	26
4.1.9 IDK 製品からの読み込み.....	27
4.1.10 IDK 製品への書き込み.....	28
4.1.11 設定ファイルの読み込み.....	28
4.1.12 設定ファイルの保存.....	29
5. Multi-Window Video Processor Configurator のバージョン情報表示.....	30

# 1. Multi-Window Video Processor Configurator とは

Multi-Window Video Processor Configurator とは、LAN 通信を使って、パソコンから IDK 製品を制御するソフトウェアです。

本ソフトウェアは、JavaScript を使用します。JavaScript を有効に設定する方法は、各 WEB ブラウザーのヘルプなどをご確認ください。



[図 1.1] Multi-Window Video Processor Configurator からの制御

## 1.1 特長

Multi-Window Video Processor Configurator の特長は次のとおりです。

- ・ IDK 製品を用意する前に設定の編集が可能
- ・ IDK 製品の WEB ブラウザーからの制御と同一の操作で設定可能
- ・ 編集した設定をファイルに保存することが可能

## 1.2 動作環境

Multi-Window Video Processor Configurator を操作するためのパソコンの動作環境は次のとおりです。

**[表 1.1] パソコンの動作環境**

項目	内容
OS	Windows 10 (32 ビット版 / 64 ビット版)
CPU	1 GHz 以上
ハードディスク	500 MB 以上
メモリ	500 MB 以上
ディスプレイ解像度	XGA (1024x768) 以上
Microsoft .NET Framework	.NET 6 (ASP.NET Core ランタイム、.NET デスクトップ ランタイム)

【参考】Microsoft .NET Framework については、日本マイクロソフト株式会社のサポートページをご覧ください。

## 1.3 対応機種

Multi-Window Video Processor Configurator が制御可能な対応機種は次のとおりです。

**[表 1.2] 対応機種**

機種
ICP-V41U

## 1.4 設定モード

---

用途に応じて、本ソフトウェアは、2 種類のモードを用意しています。

OFFLINE : 導入前等、IDK 製品と接続不可な時に、メニュー設定の編集を行うためのモード。

ONLINE : IDK 製品と接続を確立して、値の設定や取得を行うためのモード。

OFFLINE 時は、以下の方法で IDK 製品のメニュー設定を行います。

1. IDK 製品のメニュー設定
2. 設定ファイルの保存
3. IDK 製品の用意
4. 設定ファイルの読み込み
5. IDK 製品の書き込み

ONLINE 時は、以下の方法で IDK 製品のメニュー設定を行います。

1. IDK 製品のメニュー設定

【参照 : 4.1.4 IDK 製品のメニュー設定 (P.15) 】

【参照 : 4.1.10 IDK 製品への書き込み (P.28) 】

【参照 : 4.1.11 設定ファイルの読み込み (P.28) 】

【参照 : 4.1.12 設定ファイルの保存 (P.29) 】

## 2. はじめに

### 2.1 準備するもの

次のものを準備してください。

- ・ Multi-Window Video Processor Configurator
- ・ パソコン
- ・ IDK 製品
- ・ LAN ケーブル

【参考】 Multi-Window Video Processor Configurator は、弊社ホームページよりダウンロードができます。  
対象製品の詳細ページをご覧ください。  
[www.idk.co.jp/products](http://www.idk.co.jp/products)

### 2.2 環境設定

本章では、Multi-Window Video Processor Configurator のインストールとアンインストールの方法について説明します。

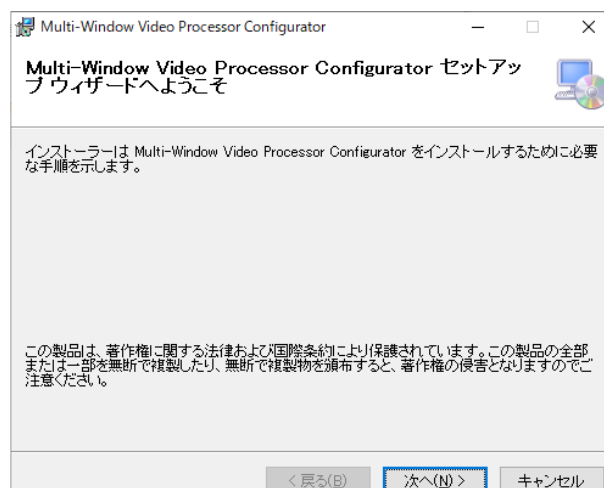
【注意】 Multi-Window Video Processor Configurator をインストールまたはアンインストールするときは、パソコンから管理者権限のあるアカウントで実行してください。

#### 2.2.1 インストール方法

Multi-Window Video Processor Configurator のインストール方法について説明します。

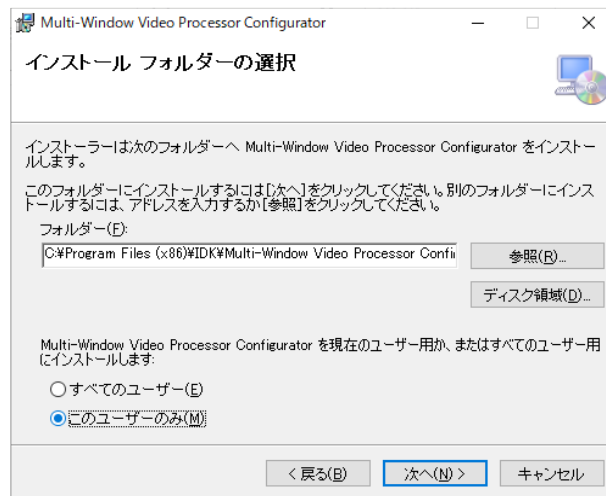
次の手順に従い、パソコンに Multi-Window Video Processor Configurator をインストールしてください。

- 手順 1: “Multi-Window Video Processor Configurator\_v\_xxx※Jp.msi” を実行します。(※xxx = 数値 3 桁で表されるソフトウェアバージョン)  
次の画面が表示されたら、[次へ] ボタンをクリックしてください。

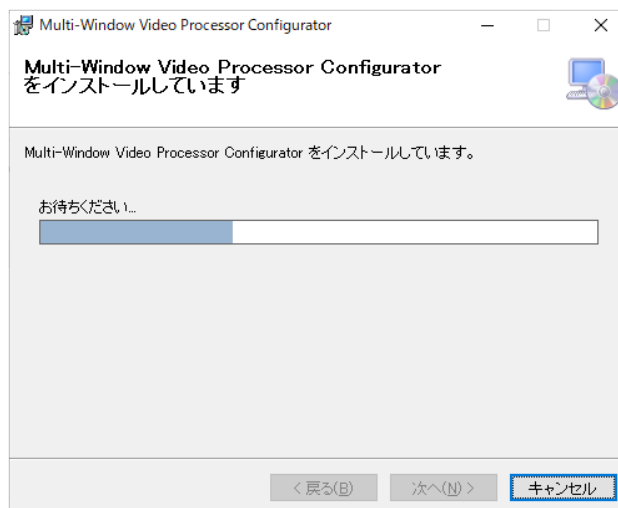


[図 2.1] セットアップウィザードの開始

次の画面が表示されたら、任意のインストールフォルダーを選択して、[次へ] ボタンをクリックしてください。

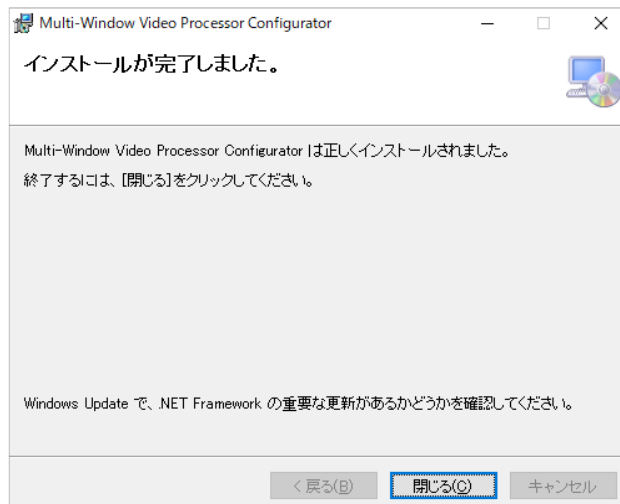


[図 2.2] インストールフォルダーの選択



[図 2.3] インストールの開始

次の画面が表示されたら、[閉じる] ボタンをクリックしてください。



[図 2.4] インストールの完了

手順 2 : パソコンに Multi-Window Video Processor Configurator が正常にインストールされると、デスクトップ画面上に [Multi-Window Video Processor Configurator] アイコンが表示されます。



[図 2.5] [Multi-Window Video Processor Configurator] アイコン

## 2.2.2 アンインストール方法

Multi-Window Video Processor Configurator をアンインストールするときは、パソコンの [コントロールパネル] - [プログラム] - [プログラムと機能] から “Multi-Window Video Processor Configurator” を選択し、[アンインストール] ボタンをクリックしてください。



[図 2.6] Multi-Window Video Processor Configurator のアンインストール

### 3. Multi-Window Video Processor Configurator の画面構成

---

本章では、Multi-Window Video Processor Configurator の起動方法と画面構成について説明します。

#### 3.1 起動方法

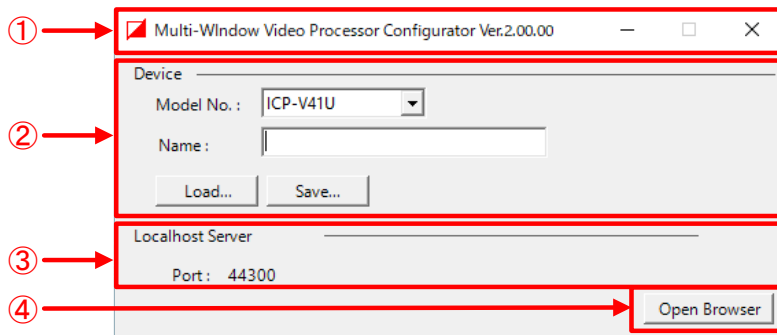
---

デスクトップ画面上の [Multi-Window Video Processor Configurator] アイコンをダブルクリックし、Multi-Window Video Processor Configurator を起動してください。

なお、Multi-Window Video Processor Configurator はスタートメニューからも起動することができます。

## 3.2 画面構成

Multi-Window Video Processor Configurator のメインパネルは、タイトル、機器情報、ローカルホストサーバー、[Open Browser] ボタンから構成されます。



【図 3.1】 画面構成

【表 3.1】 メインパネルの説明

番号	名前	説明
①	タイトル	Multi-Window Video Processor Configurator のバージョン情報を表示します。 【参照：5 Multi-Window Video Processor Configurator のバージョン情報表示 (P.30)】
②	機器情報	設定する IDK 製品の情報として、任意の名前や機種を設定します。 【参照：4.1.1 機器情報の設定 (P.14)】
③	ローカルホストサーバー	ローカルホストサーバーのポート番号を表示します。 【参照：4.1.2 ローカルホストサーバーのポート番号 (P.14)】
④	[Open Browser] ボタン	WEB ブラウザーを起動して、WEB メニュー画面を表示します。 WEB メニュー画面では、IDK 製品のメニュー設定や、接続先の指定、IDK 製品からの読み込み、IDK 製品への書き込みを行うことができます。 【参照：4.1.4 IDK 製品のメニュー設定 (P.15)】 【参照：4.1.7 接続先の指定 (P.26)】 【参照：4.1.9 IDK 製品からの読み込み (P.28)】 【参照：4.1.10 IDK 製品への書き込み (P.28)】

## 4. IDK 製品を設定する

---

本章では、次の方法について説明します。

- ・ IDK 製品の設定
- ・ IDK 製品の設定をファイルとして保存
- ・ 上記ファイルの読み込み

### 4.1 各種機能の操作

---

本項では、IDK 製品を用意する前に設定を編集する方法、ファイルに保存した設定を IDK 製品に反映する方法、IDK 製品と接続を確立して設定を行う方法を説明します。

#### ■ IDK 製品を用意する前に設定を編集する

1. 機種やバージョンを設定します。

【参照：4.1.1 機器情報の設定 (P.14)】

2. 設定モード OFFLINE で、IDK 製品のメニューをそれぞれ設定します。

【参照：4.1.4 IDK 製品のメニュー設定 (P.15)】

【参照：4.1.8 設定モードの変更 (P.26)】

3. 設定した内容をファイルとして保存します。

【参照：4.1.12 設定ファイルの保存 (P.29)】

#### ■ ファイルに保存した設定を IDK 製品に反映する

1. ファイルを読み込んで、内容を本ソフトウェアに反映します。

【参照：4.1.11 設定ファイルの読み込み (P.28)】

2. 対象とする IDK 製品の IP アドレスを入力します。

【参照：4.1.7 接続先の指定 (P.26)】

3. IDK 製品に内容を書き込みます。

【参照：4.1.10 IDK 製品への書き込み (P.28)】

#### ■ IDK 製品と接続を確立して設定を行う

1. 設定モード ONLINE で、IDK 製品のメニューをそれぞれ設定します。

【参照：4.1.4 IDK 製品のメニュー設定 (P.15)】

【参照：4.1.8 設定モードの変更 (P.26)】

### 4.1.1 機器情報の設定

---

設定する IDK 製品の情報として、機種や任意の名前、オプションのコネクタ（一部の機種）を設定します。名前は最大 20 文字で設定することができます。

機種を変更すると、現在編集種である IDK 製品のメニュー設定は破棄されます。

【参照：4.1.4 IDK 製品のメニュー設定 (P.15)】



【図 4.1】 [Device]

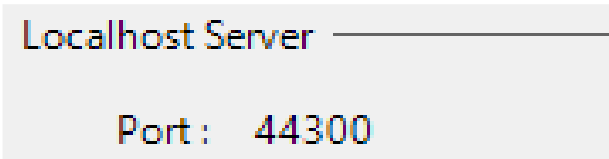
### 4.1.2 ローカルホストサーバーのポート番号

---

本ソフトウェアにおけるローカルホストサーバーのポート番号を表示します。

WEB メニューの起動時、このポート番号のローカルホストサーバーから WEB メニュー画面が表示されます。

【参照：4.1.3 WEB メニューの起動 (P.14)】

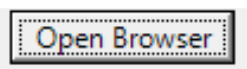


【図 4.2】 [Localhost server]

### 4.1.3 WEB メニューの起動

WEB ブラウザーを起動して、WEB メニュー画面を表示します。

[Open Browser] ボタンをクリックすると、既定の WEB ブラウザーで WEB メニュー画面が表示されます。



[図 4.3] [Open Browser] ボタン

WEB メニュー画面では、IDK 製品のメニュー設定や、接続先の指定、IDK 製品からの読み込み、IDK 製品への書き込みを行うことができます。

【参照：4.1.4 IDK 製品のメニュー設定 (P.15)】

【参照：4.1.7 接続先の指定 (P.26)】

【参照：4.1.9 IDK 製品からの読み込み (P.28)】

【参照：4.1.10 IDK 製品への書き込み (P.28)】

### 4.1.4 IDK 製品のメニュー設定

IDK 製品のメニュー設定を行います。

WEB メニュー画面を起動します。

WEB メニュー画面の項目は、機器情報として設定した機種やバージョンによって異なります。

[WEB APP] 以外のメニューが、IDK 製品のメニュー設定になります。

操作方法は、WEB ブラウザーから IDK 製品を操作する時の方法と同一になります。

詳細は、IDK 製品のユーザズガイドをご参照ください。

IDK 製品のメニュー設定は、接続先の IDK 製品へ書き込み、設定ファイルとして保存ができます。

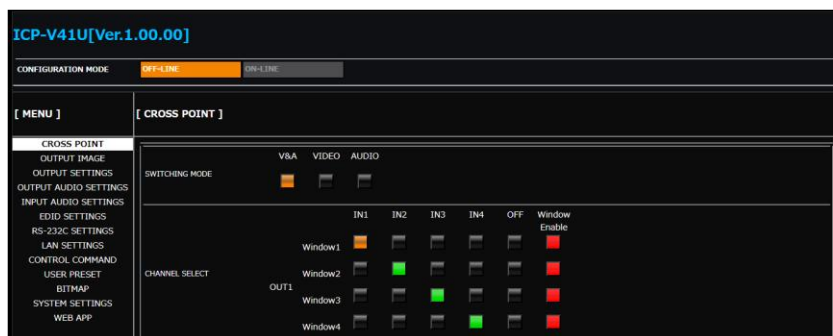
【参照：4.1.1 機器情報の設定 (P.14)】

【参照：4.1.3 WEB メニューの起動 (P.15)】

【参照：4.1.8 設定モードの変更 (P.26)】

【参照：4.1.10 IDK 製品への書き込み (P.28)】

【参照：4.1.12 設定ファイルの保存 (P.29)】



[図 4.4] WEB ブラウザーから IDK 製品を操作する時の方法と同一のメニュー例

## 4.1.5 マルチビュー設定

マルチビュー関連のメニュー設定※を行います。

WEB メニュー画面を起動します。

[OUTPUT IMAGE] を選択して、[MULTI VIEW DESIGNER] ボタンをクリックします。

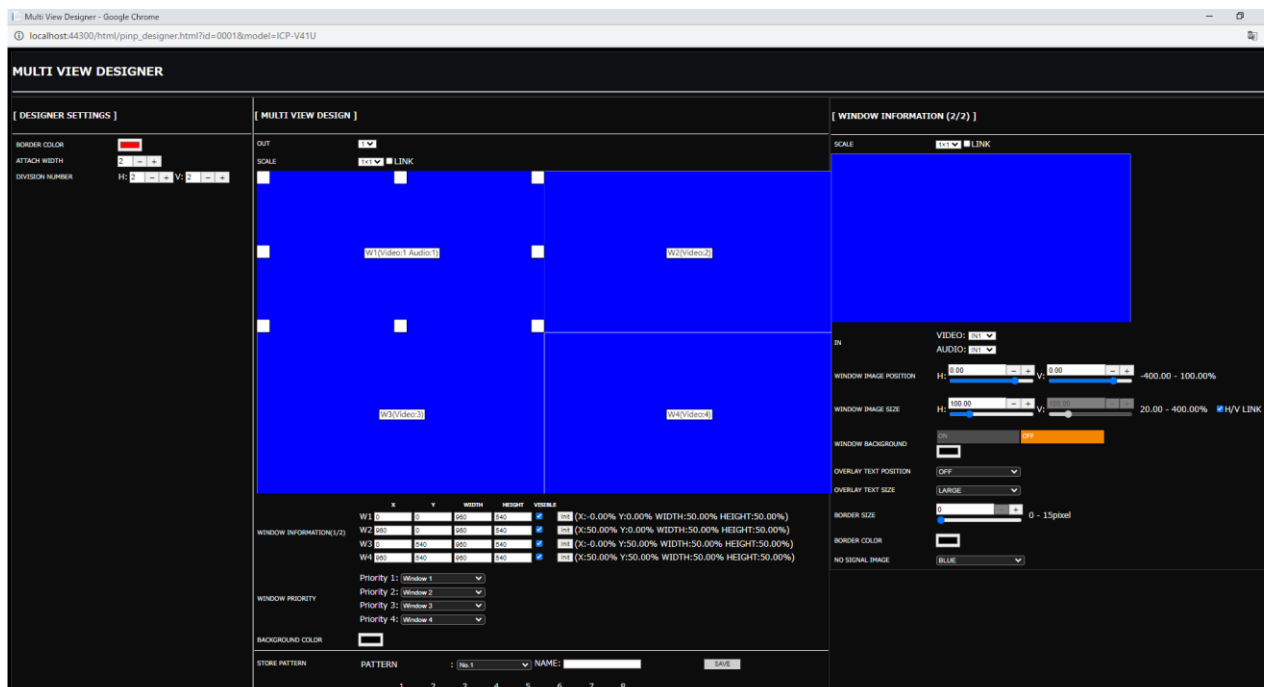
Multi View Designer 画面が開くので、各種設定を行います。

※各種設定は、4.1.4 IDK 製品のメニュー設定 (P.15)でも設定可能です。

【参照：4.1.3 WEB メニューの起動 (P.15)】

【参照：4.1.4 IDK 製品のメニュー設定 (P.15)】

【参照：4.1.8 設定モードの変更 (P.26)】

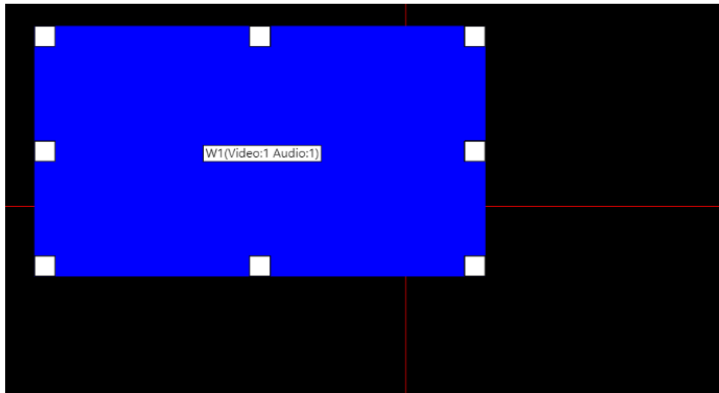


[図 4.5] Multi View Designer 画面

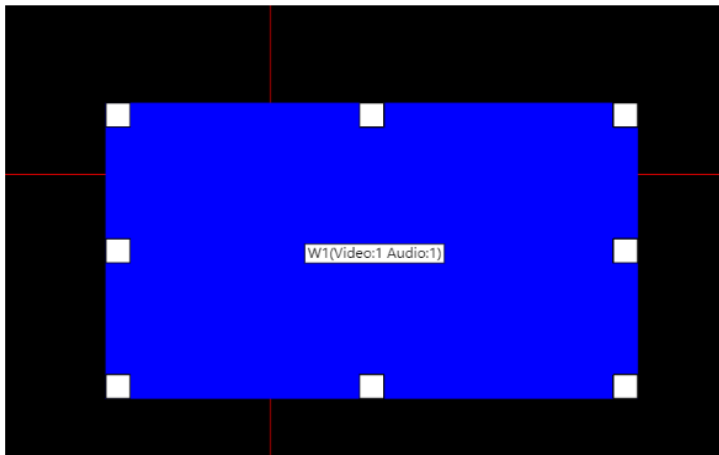
**■ MULTI VIEW DESIGN**

例) ウィンドウ 1 の表示位置を変更する

手順 1 : ウィンドウ 1 (=W1) を選択します。W1 と表示されたラベルのある四角形の領域が、ウィンドウ 1 です。

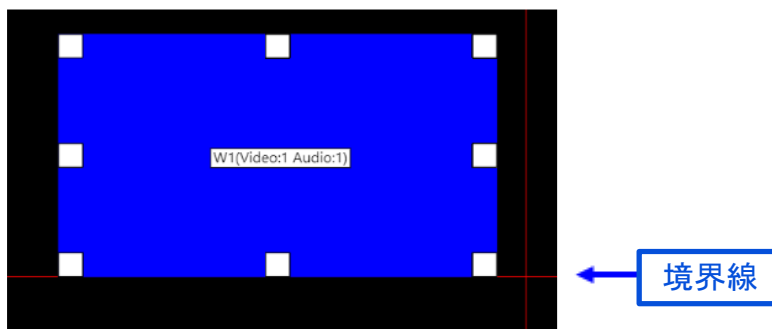


手順 2 : 左クリックしたまま、ウィンドウをドラッグして移動します。



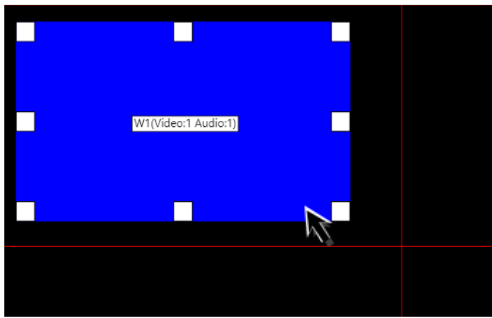
例) ウィンドウ 1 を境界線に位置付ける

境界線の付近にウィンドウを配置します。ウィンドウの境界線側の端が境界線と重なるように、ウィンドウの位置が修正されます。

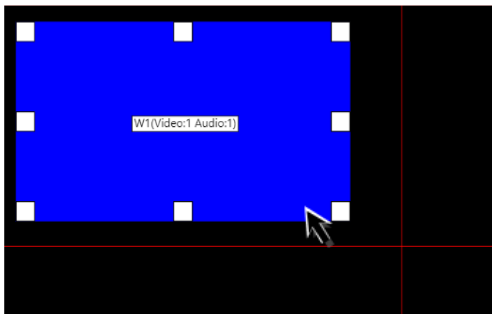


例) ウィンドウ 1 の表示サイズを変更する

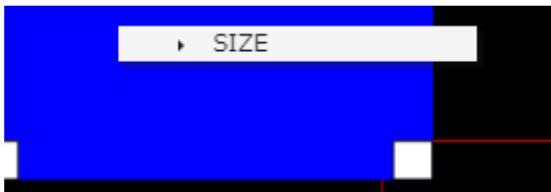
手順 1 : ウィンドウ 1 をクリックします。



手順 2 : 白い四角形を左クリックしたままドラッグすると、ウィンドウ 1 の表示サイズが変更できます。左上・右上・左下・右下方向へのサイズ変更は、縦横比が維持されます。



ウィンドウを選択し右クリックすると、プルダウンメニューが表示されます。

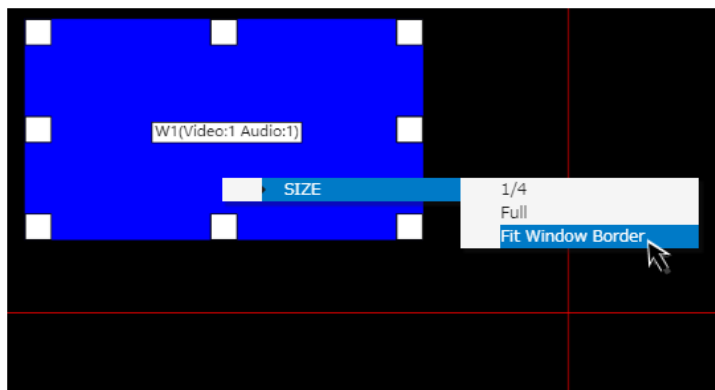


SIZE

ウィンドウの表示サイズを変更します。

例) ウィンドウ 1 の表示を境界線のサイズに合わせる

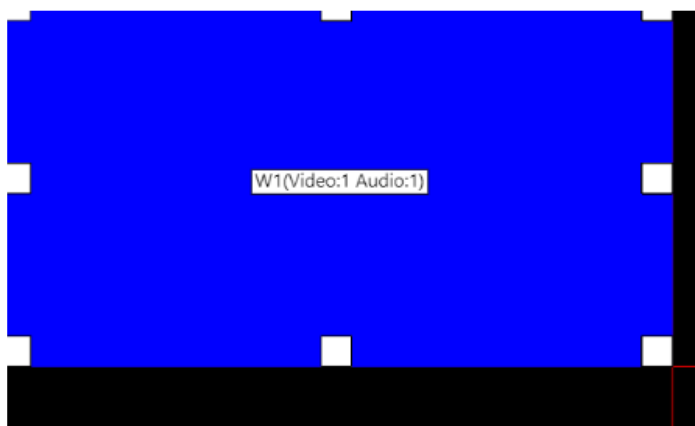
手順 1 : ウィンドウ 1 を選択し、右クリックしてプルダウンメニューで “SIZE” → “Fit Window Border” を選択します。



#### ●サイズ変更

- |                   |                          |
|-------------------|--------------------------|
| 1/4               | 全体の 1/4 の画面サイズに変更する。     |
| Full              | 全体の画面サイズに変更する。           |
| Fit Window Border | 現在のウィンドウを囲む境界線のサイズに合わせる。 |

手順 2 : 境界線に合わせてサイズ変更されます。



※ウィンドウは境界線の内側に配置してください。境界線上にウィンドウを配置している場合 (その境界線を含む)、境界線の外側の境界線に合わせて、ウィンドウサイズが変更されてしまう場合があります。ご注意ください。

## ■ WINDOW INFORMATION (1/2)

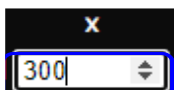
ウィンドウ情報には、現在の各ウィンドウの座標位置 (水平、垂直) / サイズ (水平、垂直) が表示されます。

	X	Y	WIDTH	HEIGHT	VISIBLE	
WINDOW INFORMATION(1/2)	W1	117	95	790	445	<input checked="" type="checkbox"/> Init
	W2	960	0	960	540	<input type="checkbox"/> Init
	W3	0	540	960	540	<input type="checkbox"/> Init
	W4	960	540	960	540	<input type="checkbox"/> Init

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦

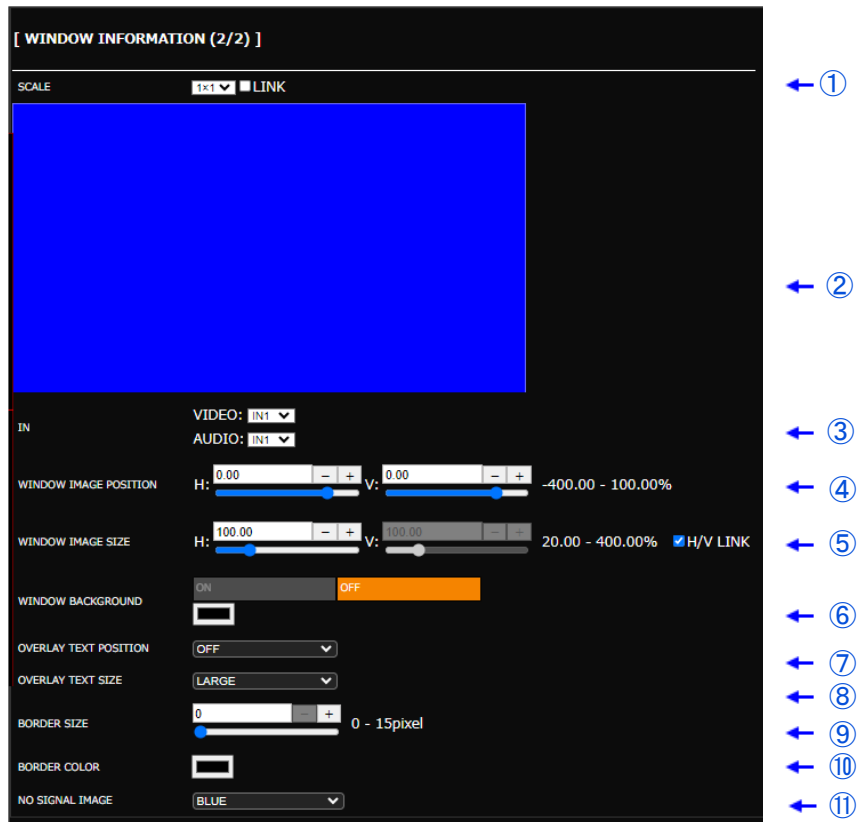
- |           |                          |
|-----------|--------------------------|
| ① W1 ~ W4 | ウィンドウ番号                  |
| ② X       | ウィンドウの水平位置を設定します。        |
| ③ Y       | ウィンドウの垂直位置を設定します。        |
| ④ WIDTH   | ウィンドウの水平サイズを設定します。       |
| ⑤ HEIGHT  | ウィンドウの垂直サイズを設定します。       |
| ⑥ VISIBLE | ウィンドウの表示 / 非表示を設定します。    |
| ⑦ init    | ウィンドウの座標位置 / サイズを初期化します。 |

例) ウィンドウ 1 の水平位置を 300 dot にする  
ウィンドウ 1 の X に “300” と入力します。



## ■ WINDOW INFORMATION (2/2)

ウインドウ情報 (2/2) には、選択中のウインドウの映像・音声の入力、ウインドウ内の映像の表示位置 / サイズ、ウインドウに表示する背景、表示するオーバーレイテキストの表示 / 非表示やサイズ、ウインドウ枠の幅や色、映像信号無入力時にウインドウに出力する映像が表示されます。



### ① SCALE

ウインドウの移動・拡大を行う領域の倍率を設定します。

[LINK] にチェックを入れた状態で、倍率の変更を行うと、設定後の倍率に合わせて、各ウインドウの座標位置 / サイズが変更されます。

### ② ウインドウ内デザイナー

ウインドウ内の映像の表示位置 / サイズをドラッグ&ドロップで設定します。

### ③ IN

ウインドウの映像・音声の入力を切り換えます。音声の切り換えは、ウインドウ 1 のみ行うことができます。ウインドウ 1 の音声の入力が出力 1 から出力される音声となります。

### ④ WINDOW IMAGE POSITION

ウインドウ内の映像の表示位置を設定します。

### ⑤ WINDOW IMAGE SIZE

ウインドウ内の映像のサイズを設定します。

### ⑥ WINDOW BACKGROUND

ウインドウに表示する背景を設定します。

### ⑦ OVERLAY TEXT POSITION

ウインドウに表示するオーバーレイテキストの表示 / 非表示と表示位置を設定します。

### ⑧ OVERLAY TEXT SIZE

ウインドウに表示するオーバーレイテキストのサイズを設定します。

### ⑨ BOARDER SIZE

ウインドウ枠の幅を設定します。

### ⑩ BOARDER COLOR

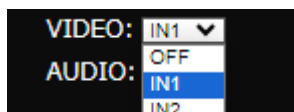
ウインドウ枠の色を設定します。

### ⑪ NO SIGNAL IMAGE

映像信号が入力されていない入力チャンネルを選択しているときに出力する映像を設定します。

例) ウィンドウ 1 の映像出力に入力 1 を選択する

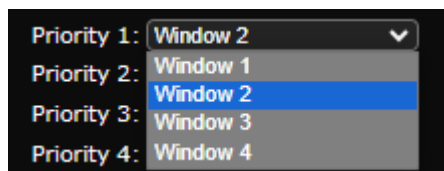
IN1 を選択します。ウィンドウ 1 の映像出力が入力 1 になります。



## ■ WINDOW PRIORITY

例) ウィンドウ 2 の表示の優先順位を 1 (最前面) に設定する

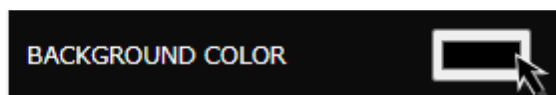
[Priority 1] で [Window 2] を選択します。ウィンドウ 2 が最前面に表示されます。



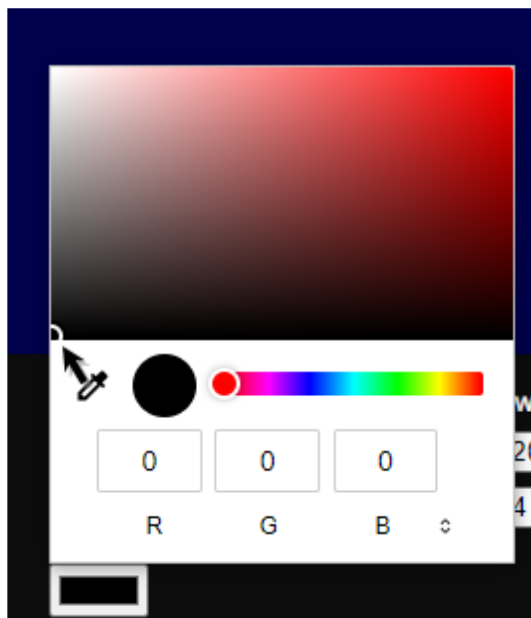
## ■ BACKGROUND COLOR

例) マルチビュー出力時の背景色を変更する

手順 1 : BACKGROUND COLOR ボタンをクリックします。



手順 2 : 色の設定が表示されます。変更したい色を選択してください。



## ■ STORE PATTERN

例) 現在の設定をパターンメモリ 1 に保存する

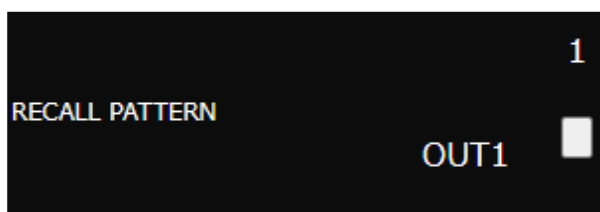
No.1 を選択します。[SAVE] ボタンをクリックすると、現在の設定がパターンメモリ 1 に保存されます。



## ■ RECALL PATTERN

例) パターンメモリ 1 に保存された設定を、現在の設定に反映する

[1] ボタンをクリックすると、パターンメモリ 1 に保存された設定が、現在の設定に反映されます。



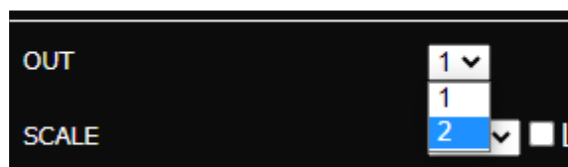
【参照：1.4 設定モード (P.7)】

【参照：4.1.8 設定モードの変更 (P.26)】

## ■ OUT

例) [MULTI VIEW DESIGN] で設定する出力を出力 2 に変更する

出力 2 を選択します。[MULTI VIEW DESIGN] の表示が、出力 2 の設定に変更されます。



## ■ SCALE

ウインドウの移動・拡大を行う領域の倍率を設定します。

1×1 (出力解像度のサイズ) ～ 4×4 (出力解像度のサイズ×4) の中から選択することができます。

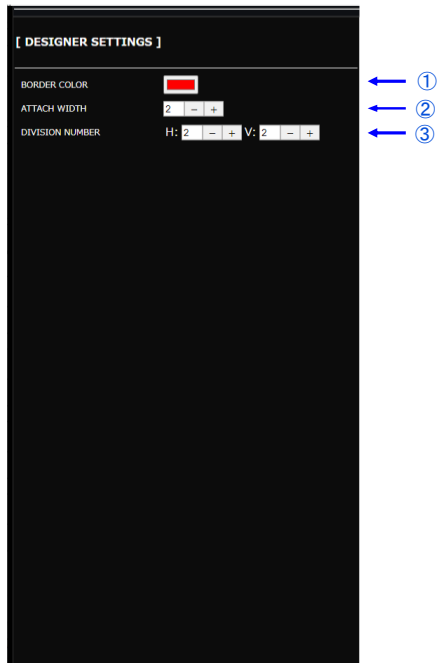
[LINK] にチェックを入れた状態で、倍率の変更を行うと、設定後の倍率に合わせて、各ウインドウの座標位置 / サイズが変更されます。

例) ウインドウの移動・拡大を行う領域の倍率を 2×2 に変更する

2×2 を選択します。ウインドウの移動・拡大を行う領域が、出力解像度のサイズ×2 に変更されます。

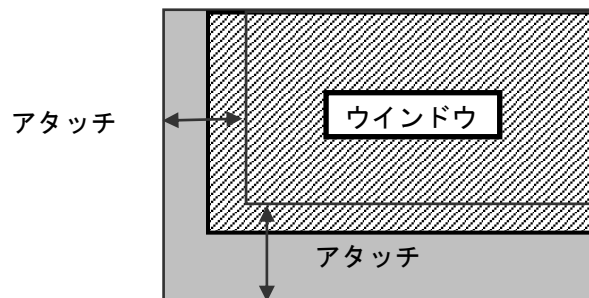


## ■ DESIGNER SETTINGS



- ① BORDER COLOR
- ② ATTACH WIDTH

境界線の色を設定します。  
ウインドウを位置付ける時の幅を設定します。



- ③ DIVISION NUMBER

アタッチ幅にウインドウの表示位置が含まれる場合、境界線にウインドウを位置付けます。  
境界線の分割数を設定します。

### 4.1.6 初期値からの変更確認

本ソフトウェアは、表示の状態から、初期値からの変更を確認することができます。  
保存した設定ファイルや、現在接続中の IDK 製品に対して、設定を行ったメニューが分かります。  
一部項目※を除いた IDK 製品のメニュー設定は、初期値と異なる場合、以下の状態になります。  
※CROSS POINT、CONTROL COMMAND の COMMAND REGISTER/EDIT、REPLY REGSITER/EDIT、  
COMMAND LINK、START-UP MEMORY を除く USER PRESET

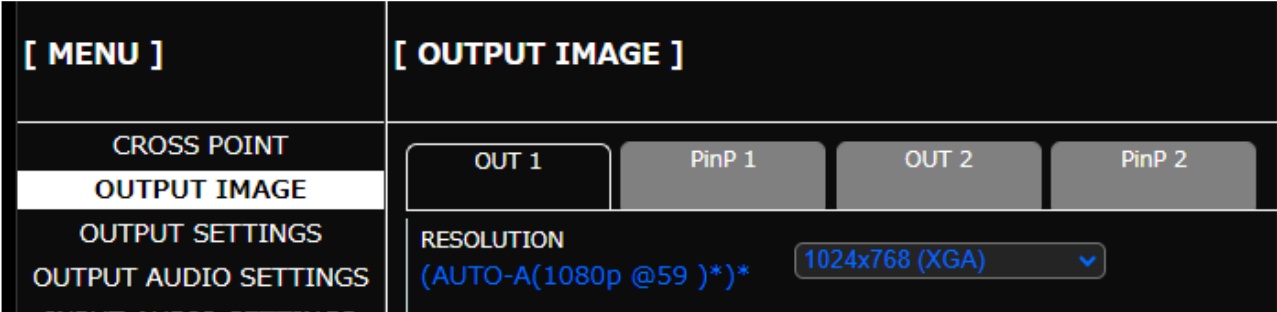
- ・ 初期値が表示される
- ・ 設定値が青文字表記になる

【参照：4.1.4 IDK 製品のメニュー設定 (P.15)】

【参照：4.1.8 設定モードの変更 (P.26)】

【参照：4.1.9 IDK 製品からの読み込み (P.27)】

【参照：4.1.11 設定ファイルの読み込み (P.28)】



[図 4.6] 初期値からの変更

## 4.1.7 接続先の指定

接続先とする IDK 製品の IP アドレスを設定します。

WEB メニューを起動します。

[MENU] から、[WEB APP] を選択します。[APPLICATION CONNECTION] の [IP ADDRESS] に入力して、[SET] ボタンをクリックします。

ここで設定した内容が、IDK 製品からの読み込みや IDK 製品への書き込みにおける接続先となります。

【参照：4.1.3 WEB メニューの起動 (P.15)】

【参照：4.1.9 IDK 製品からの読み込み (P.27)】

【参照：4.1.10 IDK 製品への書き込み (P.28)】

[ MENU ]	[ WEB APP ]
CROSS POINT OUTPUT IMAGE OUTPUT SETTINGS OUTPUT AUDIO SETTINGS INPUT AUDIO SETTINGS EDID SETTINGS RS-232C SETTINGS LAN SETTINGS CONTROL COMMAND USER PRESET BITMAP SYSTEM SETTINGS <b>WEB APP</b>	<div> <div>APPLICATION CONNECTION</div> <div>           IP ADDRESS           <input type="text" value="192"/> <input type="text" value="168"/> <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="199"/> </div> <div>SET</div> </div> <div> <div>READ SETTINGS FROM DEVICE</div> <div>           READ           <div>LAST EXECUTION DATE -08/25/2022 16:54</div> </div> </div> <div> <div>WRITE SETTINGS TO DEVICE</div> <div>           WRITE           <div>LAST EXECUTION DATE -08/25/2022 16:56</div> </div> </div>

[図 4.7] [APPLICATION CONNECTION]

## 4.1.8 設定モードの変更

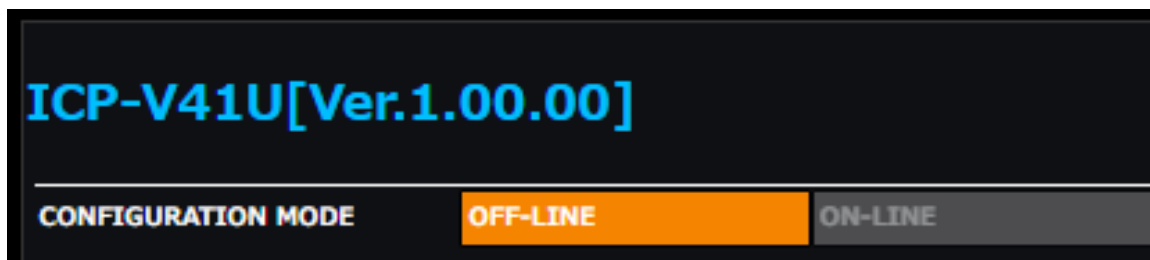
本ソフトウェアの設定モードを変更します。

WEB メニュー画面を起動します。

WEB メニュー画面の左上にある [CONFIGURATION MODE] にある [OFFLINE] ボタン / [ONLINE] ボタンをクリックして、変更します。

【参照：1.4 設定モード (P.7)】

【参照：4.1.4 IDK 製品のメニュー設定 (P.15)】



[図 4.8] [CONFIGURATION MODE]

## 4.1.9 IDK 製品からの読み込み

IDK 製品からメニュー設定を読み込みます。

[MENU] から、[WEB APP] を選択します。[READ SETTINGS FROM DEVICE] の [READ] ボタンをクリックすることで、接続先の IDK 製品に設定された内容が、本ソフトウェアに反映されます。

ただし、接続先の IDK 製品に登録されているビットマップ画像は、取得することができません。

【参照：4.1.4 IDK 製品のメニュー設定 (P.15)】

【参照：4.1.7 接続先の指定 (P.26)】

[ MENU ]	[ WEB APP ]
CROSS POINT	
OUTPUT IMAGE	
OUTPUT SETTINGS	
OUTPUT AUDIO SETTINGS	
INPUT AUDIO SETTINGS	
EDID SETTINGS	
RS-232C SETTINGS	
LAN SETTINGS	
CONTROL COMMAND	
USER PRESET	
BITMAP	
SYSTEM SETTINGS	
WEB APP	<div>APPLICATION CONNECTION IP ADDRESS 192 168 1 199 SET</div> <div> <div>READ SETTINGS FROM DEVICE READ</div> <div>LAST EXECUTION DATE -08/25/2022 16:54</div> </div> <div> <div>WRITE SETTINGS TO DEVICE WRITE</div> <div>LAST EXECUTION DATE -08/25/2022 16:56</div> </div>

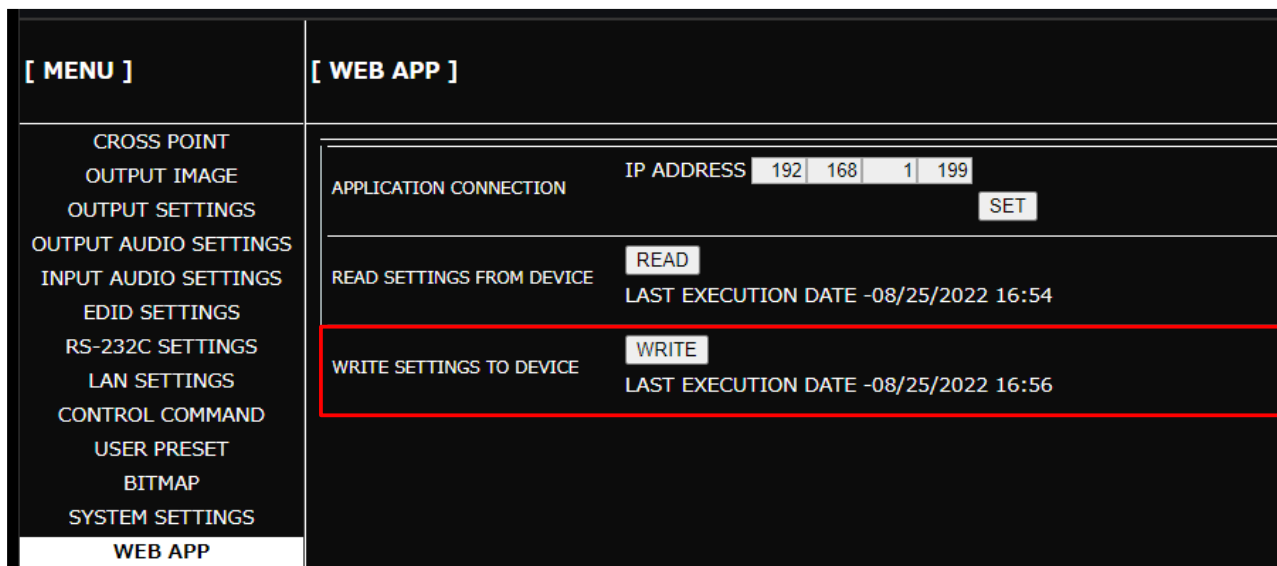
[図 4.9] [READ SETTINGS FROM DEVICE]

#### 4.1.10 IDK 製品への書き込み

IDK 製品へメニュー設定を書き込みます。

[MENU] から、[WEB APP] を選択します。[WRITE SETTINGS TO DEVICE] の [WRITE] ボタンをクリックすることで、本ソフトウェアで設定した内容が、接続先の IDK 製品に反映されます。

【参照：4.1.4 IDK 製品のメニュー設定 (P.15)】



【図 4.10】 [WRITE SETTINGS TO DEVICE]

#### 4.1.11 設定ファイルの読み込み

機器情報や IDK 製品のメニュー設定、接続先の IP アドレスが保存されたファイルを読み込みます。

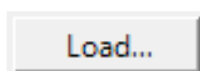
Multi-Window Video Processor Configurator のメインパネルの [Load...] ボタンをクリックします。[開く] ダイアログで、ファイルを指定します。

ファイルに保存された内容が、本ソフトウェアに反映されます。

【参照：4.1.1 機器情報の設定 (P.14)】

【参照：4.1.4 IDK 製品のメニュー設定 (P.15)】

【参照：4.1.12 設定ファイルの保存 (P.29)】



【図 4.11】 [Load...] ボタン

## 4.1.12 設定ファイルの保存

---

現在編集中的である機器情報や IDK 製品のメニュー設定、接続先の IP アドレスをファイルとして保存します。

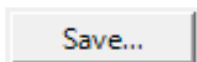
Multi-Window Video Processor Configurator のメインパネルの [Save...] ボタンをクリックします。[名前を付けて保存] ダイアログで、ファイルを保存します。

このファイルを読み込むことで、再度編集することができます。

【参照：4.1.1 機器情報の設定 (P.14)】

【参照：4.1.4 IDK 製品のメニュー設定 (P.15)】

【参照：4.1.11 設定ファイルの読み込み (P.28)】



[図 4.12] [Save...] ボタン

## 5. Multi-Window Video Processor Configurator のバージョン情報表示

Multi-Window Video Processor Configurator のバージョン情報は、タイトルから確認ができます。



[図 5.1] Multi-Window Video Processor Configurator のバージョン情報

---

## Multi-Window Video Processor Configurator 取扱説明書

Ver.2.1.0

発行日 2023 年 10 月 31 日

---



**株式会社 アイ・ディ・ケイ**

**本 社** 〒242-0021 神奈川県大和市中央 7-9-1  
TEL (046) 200-0764 FAX (046) 200-0765

**関西営業所** 〒564-0063 大阪府吹田市江坂町 1-23-5 大同生命江坂第 2 ビル 5 階  
TEL (06) 6192-0764 FAX (06) 6192-0906

**九州営業所** 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前 4-9-2 八百治センタービル 3 階  
TEL (092) 431-0764 FAX (092) 431-0906

**E メールアドレス** [info@idk.co.jp](mailto:info@idk.co.jp) **ホームページ** [www.idk.co.jp](http://www.idk.co.jp)